

6月18日(日)、梅雨の合間を縫って、第51回市消防操法大会と第27回市消防団競練会が、西総合グラウンドで開催されました。
今年は、市消防団発足50周年という記念大会になりました。

小型ポンプ操法の部 優勝 第8分団 下米田

8月6日、県大会へ

第51回市消防操法大会・第27回市消防団競練会				
順位	小型ポンプ操法	ポンプ車操法	総合	競練会
優勝	第8分団(下米田)	第1分団(太田)	第1分団(太田)	第3分団(山之上)
準優勝	第5分団(加茂野)	第3分団(山之上)	第5分団(加茂野)	第4分団(蜂屋)
第3位	第1分団(太田)	第5分団(加茂野)	第8分団(下米田)	第2分団(古井)

●個人賞結果

(敬称略)

小型ポンプ操法		
指揮者	第1分団	丹羽 正 雄
1番員	第3分団	佐 口 由 和
2番員	第8分団	川 合 裕 之
3番員	第8分団	木 下 善 雄

ポンプ車操法		
指揮者	第3分団	西 田 慎 吾
1番員	第3分団	各 務 裕 之
2番員	第3分団	浅 野 浩 成
3番員	第8分団	伊 藤 近 悟
4番員	第1分団	いそ 磯 谷 崇

「小型ポンプ操法の部」優勝
第8分団(下米田)



「ポンプ車操法の部」優勝
第1分団(太田)



男女共同参画⑧

どんなかんじかなあ

相手のことを、理解するのはとても難しいことです。年齢や性別、国籍が違えば考え方も違ってくるでしょう。そんなとき「どんなかんじかなあ」と相手の立場になって考えることは、相手を理解するヒントにつながるのかもしれない。

一人一人が輝いて生きていける男女共同参画社会の実現に向けて、あなたも想像してみてください。どんなかんじかなあって。

相手の立場になって考えてみると、新しい気付きがあります。主人公の気付きがとも素直で当たり前だけれど、分かっているようで分かっていないことの多さに驚きます。

ハンディをマイナスの要素とらえるのではなく、ハンディにはプラスの要素もあることを主人公の素直な気付きから教えられました。

すてきな絵本に出会いました。自由国民社から発行されている『どんなかんじかなあ』(中山千夏・文 和田誠・絵)という絵本です。主人公の友達のまりちゃんは目が見えませんが、そこで主人公は、「見えないってどんなかんじかなあ」と試みに目をつむってみます。「・・・いいなあ、こんなにすてきな音が聞こえるなんて」。

シリーズ

『男と女』